

## UDP-N-アセチルムラミル-トリペプチド-D-アラニル-D-アラニンリガーゼ

Cat. No. EXWM-5731

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** EC 6.3.2.4 (D-アラニン-D-アラニンリガーゼ)、EC 6.3.2.7 (UDP-N-アセチルムラモイル-L-アラニン-D-グルタミン酸-L-リジンリガーゼ) または EC 6.3.2.13 (UDP-N-アセチルムラモイル-L-アラニン-D-グルタミン酸-2,6-ジアミノピメリン酸リガーゼ)、EC 6.3.2.8 (UDP-N-アセチルムラミン酸-L-アラニンリガーゼ) および EC 6.3.2.9 (UDP-N-アセチルムラモイル-L-アラニン-D-グルタミン酸リガーゼ) が細胞壁ペプチドの合成に関与しています (図についてはここをクリック)。この酵素は、トリペプチドのC末端残基がメソ-2,4-ジアミノヘプタンジオ酸 (そのL中心でアシル化されている) であるときに反 $\square$ を触媒し、D-Ala-D-AlaをL中心のカルボキシル基に結合させます。この活性は以前はEC 6.3.2.15に $\square$ 属されていましたが、現在は削除されています。

**別名** MurF合成酵素; UDP-N-アセチルムラミル-L-アラニル-D-グルタミル-L-リジン-D-アラニン-D-アラニン合成酵素; UDP-N-アセチルムラミルアラニル-D-グルタミル-L-リジン-D-アラニン-D-アラニンリガーゼ; ウリジン二リン酸アセチルムラミルペンタペプチド合成酵素; UDPアセチルムラミルペンタペプチド合成酵素; UDP-MurNAc-L-Ala-D-Glu-L-Lys-D-Ala-D-Alaリガーゼ

### 製品情報

**形態** 液体または凍結乾燥粉末

**EC番号** EC 6.3.2.10

**CAS登録番号** 55354-36-4

**反応** ATP + UDP-N-acetylmuramoyl-L-alanyl- $\gamma$ -D-glutamyl-L-lysine + D-alanyl-D-alanine = ADP + リン酸 + UDP-N-acetylmuramoyl-L-alanyl- $\gamma$ -D-glutamyl-L-lysyl-D-alanyl-D-alanine

**備考** このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

### 保管・発送情報

**保存方法** 短期保存の場合は+4 °Cで保管してください。長期保存の場合は-20 °C~-80 °Cで保管してください。